

広報

やすらぎ

No.95 令和元年11月15日発行

人生の大先輩に敬意

ぶなの園住民の健康を祝う集い

ぶなの園「住民の健康を祝う集い」が今年も9月18日に盛大に開催されました。式典ではお忙しいなかお越しいただいた来賓の方々よりご祝辞を頂戴し、法人や西和賀町、富士産業様からの記念品を住民の代表者及び年祝い対象者が

笑顔で受け取っておりました。続けて行なわれた祝賀会では飲み物などを楽しみながらステージのアトラクションを堪能。一組目の新町保育所の皆さんは可愛らしい歌や踊りを披露し、最後には会場を回りながら住民と握手をしてくれ

ました。二組目の沢内民謡保存会の皆さんは馴染みのある民謡を三味線、太鼓、尺八でたっぷり披露してくださいました。ドンパン節に合わせた長寿を祝う替え歌なども一

緒に楽しみ、会場は和やかな雰囲気に包まれました。住民の皆さんのますますのご健勝を祈念いたします。



やすらぎ会より記念品の贈呈



祝賀会は和やかな雰囲気



ふれあいは最高のプレゼント



沢内民謡保存会の皆さん

文化祭

今年のやすらぎ会文化祭は10月25日(金)の開催。例年通り玄関前や通路には利用者の皆さんの作品が数多く展示されました。特養は入所者の日々のスナップ写真を大きくプリントしてコメント付きで展示。どの事業所の展示も好評で、楽しそうに見入っているご家族や来場者の姿がありました。午後は「円山和子の股旅演歌・歌謡・舞踊ショー」で豪華なステージをお楽しみいただきました。歌に踊



入所者の写真展示コーナー

円山和子の股旅演歌



円山和子さんのステージ

りに司会者の軽快なトークも会場を和ませて、あつという間の1時間。ステージ終了後には「お振る舞い」として用意したおはぎを会場の皆さんでいただき、食欲の秋も満喫できました。

やすらぎ会 事例研究発表会

日々の高齢者支援等について、質の向上や業務改善を図るための取り組みを発表し合う「やすらぎ会事例研究発表会」が9月27日に行われました。西和賀町教育長、西和賀さわうち病院総括院長、西和賀高校校長の3名の方々を審査員にお願いし、法人内から5組のチームが発表。研究テーマや手法、発表方法はそれぞれ違うものの、利用者様に寄り添った支援のためにチームで考え、実践し、得られた結果から新たな試みをしていくという取り組みがよくわかり、聴いていた職員も刺激を受けている様子でした。審査の結果、オムツ類の使い方を見直すことによって利用者の不快感と介護職員の負担の軽減を図り、さらには経費節減も意識していく取り組みを発表した施設福祉課のチームが最優秀賞に輝きました。研究の成果を次へのステップと捉え、より質の高いサービス提供に努めてまいります。



特養家族会 秋の環境整備作業

ぶなの園家族会の皆様に、春の作業に引き続き秋の環境整備をしていただきました。10月6日、約20名のご家族が参加され、建物全体の窓拭きや扇風機の掃除などを実施。施設裏に散らばっていた栗のイガも片付けていただき、午前中いっぱい作業で見違えるほどきれいになりました。お忙しいなか作業し



ていただいたご家族の皆様、本当にありがとうございました。

紅葉ドライブ&散歩

10月下旬から実施している紅葉ドライブや散歩。初日は晴天で、赤や黄色に鮮やかに色づいた紅葉を車内から「きれいだね」と指さしながらドライブを楽しみました。「志賀来が一番きれいだね」、「目を閉じると色鮮やかな銀杏が目に見えよ」など会話も弾みます。そして紅葉と一緒においしい空気を味わいながらの散歩。寒いと思って上着を着ましたが、歩いたら身体が温かくなって、結局上着を脱いで散歩を楽しみました。長く厳しい季節に入る前の、気持ち良い秋の散歩でした。

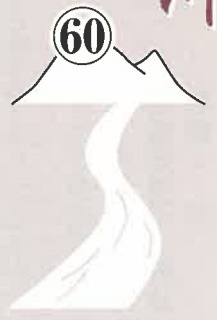


旅 小さな 芸術にふれる

11月2日(土)、西和賀町芸術文化祭の展示部門を見学してきました。初めて銀河ホールを訪れたという利用者さんもいて、施設そのものにも興味津々。そしてホワイエに展示されている多くの見事な生け花。作品毎に個性があり、「あや〜すごいごど!」、「なんたらきれいだごどよ!」と次々と声が上がりました。Uホールに展示されている手の込んだ作品群も見ごたえがあり、一つひとつ立ち止まって鑑賞してきました。天気も良く、紅葉ドライブを兼ねた良い旅となりました。



紅賀川



総括施設長 佐々木

「しゃべればしゃべったってしゃべられるししゃべんねばしゃべんねってしゃべられるしどうせしゃべられるんだったらしゃべんねでしゃべったってしゃべられるよりしゃべってしゃべられだつてしゃべられだほうがいいってしゃべってだつてしゃべってけ!」という津軽弁の早口言葉が、吉幾三の方言ラップ「TSUGARU」に採用され耳に心地いい軽快なテンポで聞きやすく話題になっている。しゃべればしゃべたって...」の方言全文を訳せば「何かを言えば、言ったと言われるし、言わなければ言わないと言われる。どうせ言われるのなら、ものを言わないで言われるより、言つて言われたほうが、どれほどよいだろうか」ということらしいが、当人に向かって不満をぶつけることが少ない東北人特有の性格をもじったものか。吉幾三も「喋ればいいのが悪いのが喋ねばいいのが悪いのが」と、どれがいいかは示してない。意思疎通を図るうえでも喋らないより喋ることが大事でストレスを抱えない方法だと思ふのだが。

令和元年9月1日～10月31日

あたたかい善意を頂戴し

厚くお礼申しあげます

【ご寄付】

・岩手県理容衛生同業組合
北上支部沢内地区様
・太田八幡宮様

【ご寄贈】

・加藤恵子様
・佐藤康衣様
・藤田重信様
・佐々木雪恵様
・沢内地区教育振興会
志賀来実践班様

【ボランティア等】

・西和賀高校生徒様
・鍵飯婦人会様
・新町婦人会様
・内の沢婦人会様
・新町保育所様
・せんだん保育所様
・川舟保育所様
・民謡保存会様
・趣味の会様
・岩手県看護協会北上支部様
・佐々木エリ子様
・高橋セツ様

あしあと

法人の主な動き

【9月】

27日 出張理容
25日 防災メニュー
24日 知事県議選挙不在者投票
20日 在宅第三者評価委員会
18日 特養結核検診
17日 西高車イス清掃ボランティア
15日 太田八幡宮子ども神輿
かたくりサロン事業
住民の健康を祝う集い
秋の彼岸法要
沢内中職場体験(～25日)
理事會
看護協会北上支部ボランティア
事例研究発表會

【10月】

1日 出張理容
6日 特養家族会環境整備作業
評議員會
15日 かたくり入居説明會
17日 夜間想定防災訓練
18日 かたくり家族懇談會
19日 やすらぎ會文化祭
25日 手打ちそばの日
29日 かたくりサロン事業
町医療介護福祉研究発表會
30日 法人内部監査

やすらぎ会ホームページ
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

福祉・介護のしごとに
ちょっとでも関心のある方

ぜひお電話ください!

「話しだけ聞いてみようかなあ」
「ボランティアをやってみたい」
などという方も、もちろん大歓迎!

ぶなの園総務課 (☎85-2322) まで

編集後記

秋が深まりあちこちで冬支度が始まる時季。ほっとゆだ駄や錦秋湖付近に多くの方が観光のため訪れているのを目にして驚きました。何気なく見ている景色の価値の高さを教えてもらった気がします。

やすらぎ会広報委員会

地下恵里子 渡辺まい子
高橋知英子 丹波りか
高橋 渉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】 社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会